

活動終了報告書（要約）

採択年度	2023 年度 年度
コード番号	23-A-006

団 体 名	特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会	申請額	
		1,000,000 円	
		助成額(受領額)	
		1,000,000 円	
事 業 名	読み書き計算ができない大人のための識字教育事業	事業地(国名)	
		カンボジア国	
組 織 及 び 事 業 概 要			
■ 組織概要〈創立年、趣旨、主な活動等〉 * 300 字以内 JHP・学校をつくる会は 1993 年に創立された日本の国際協力 NGO である。戦争や貧困などにより教育の機会を奪われた子どもたちに学びの場を提供することを目的とし、アジア諸国を中心に学校建設、識字教育、教員研修、教材支援などの教育支援活動を行っている。これまでに約 400 校の学校建設を支援し、地域に根ざした持続可能な教育環境の整備に力を注いできた。活動は市民からの寄付やボランティアの協力によって支えられており、草の根の国際協力を実践している。現地のニーズを尊重しながら、パートナーシップを大切にし、すべての子どもに教育の機会が保障される社会の実現を目指して活動している団体である。 ■ 今回実施した活動の概要 * 400 字以内 カンボジアでは、内戦や恐怖政治、貧困の影響により、就学年齢に学校に通えず十分な識字力を持たない成人が多い。国民の約 5 人に 1 人が読み書きに困難を抱え、就業機会を得られず貧困から抜け出せない人も多く存在する。さらに、教育への理解が乏しい親世代は子どもの学習より家事手伝いを優先させる傾向がある。特にポル・ポト政権下で育った世代は教育経験がなく、子どもの就学を重要と考えにくい。こうした課題に対応するため、当会は 2018 年より保護者向け識字クラスを開講し、読み書き能力と学ぶことの大切さを実感してもらう取り組みを進めている。これにより、子どもたちの学習を支える家庭環境づくりを図っており、これまでに 462 名の成人が修了し、基礎的な読み書きと計算力を習得している。 ■ 成果 * 400 字以内 開講する村を決定するため、対象地域における識字率の調査をカウンターパートの協力を得て実施した。その結果今期はタンチュレイ村、コッコー村、チョームマサオ村 1、チョームマサオ村 2 で識字クラスを開講することとなった。開講決定後、識字教員の募集を行い、採用された教員を対象に、JHP および現地スーパーバイザーによる 3 日間の教員養成コースを実施した。コース修了後直ちに識字クラスが開始され、合計 100 名（男性 13 名、女性 87 名）の生徒が参加した。識字クラスは毎週月曜から土曜の午後 6 時から 8 時まで実施され、全生徒に対して文房具および教科書が配布された。開講期間中、JHP 職員が定期的にクラスを視察し、月次ミーティングを識字教員と実施し進捗の確認および問題の共有と解決に努めた。授業についていくことが困難な生徒には、昼間の補習クラスを設け全員の修了を目指した。その結果、修了テストでは 100 名全員が合格し、新たな識字者となった。			

* 記載者へのお願い: 本概での記述は本紙一枚に収めるようにして下さい(全体で 1100 字以内程)。